

頑張る地方応援プログラム(上勝町)

プロジェクト名称	プロジェクトの目的、概要 及び 具体的な成果目標	プロジェクト期間	具体の事業・施策(名称)	事業概要	事業費 (計画全体) (単位:千円)	事業費 (平成19年度) (単位:千円)	政策分野 の分類
上勝アートプロジェクト ～里山の彩生～	(目的、概要) 上勝町の豊かな地域資源(里山)を活かし、ゼロエミッションの視点に立った地域素材(木・竹・廃材等)の活用により、町民・町外サポーター・芸術作家を含む各種専門家・行政等と【協働】による作品作りを行う。 地域の各種活動と【連携】し、【環境・コミュニティ・経済・雇用】の調和に根ざした【持続可能な地域社会】を創出するために、【芸術】を介して、地域資源の有効活用・都市農村交流・地域活性化等を推進するもので、中山間地域の抱える諸問題を解決する1モデルとして上勝町から広く【世界に発信】する。 (具体的な成果目標) 交流人口の増加 平成19年度 20,000人(国民文化祭) 平成20、21年度 各 5,000人 平成22年度 30,000人(トリエンナーレ開催) 平成23、24年度 各10,000人 平成25年度 40,000人(トリエンナーレ開催) 平成26、27年度 各20,000人 平成28年度 50,000人(トリエンナーレ開催)	平成17年度 ～平成28年度	里山の彩生事業	実行委員会の開催、オープニングセレモニーの開催、材料搬入加工費、事業推進委託費、5地区実行委員会経費	80,353	14,925	
			国民文化祭事業	企画委員会の開催、合同練習経費、シンポジウム実施、作品作りワークショップの実施、会場管理、観客等輸送運搬等	6,647	2,958	
			環境整備事業	交通安全の確保、道路標識の整備、各種施設案内標識の整備	3,000	3,000	
			計		90,000	20,883	
上勝町森林農地適正管理プロジェクト	(目的、概要) 21世紀を地球環境の時代ととらえ、本町の森林農地の適正な管理により「持続可能な地域社会づくり」を目指し、町並びに森林所有者等の責務を明確にするとともに、森林農地の適正管理施策を総合的かつ計画的に推進し、町民の健康で文化的な生活の持続に寄与することを目的とする。 (具体的な成果目標) 平成25年度までに森林農地管理士を6人育成確保する。 平成25年度までに間伐を1,750ha実施する。	平成16年度 ～平成25年度	森林農地適正管理事業	森林農地管理士を育成確保し、農地及び森林の保全事業を行い技術修得を行うと共に、森林農地の適正管理施策を総合的かつ計画的に推進する。	50,000	5,139	
			間伐実施事業	間伐事業を推進するため、間伐実施者に8,000円/haの補助を行う。	14,000	1,400	
			計		64,000	6,539	
上勝町高齢者情報リテラシー向上プロジェクト 情報リテラシー情報機器やネットワークを活用して情報やデータを取り扱う上で必要となる基礎的な知識や能力	(目的、概要) 上勝町では行政によりほぼ全域に光ファイバ網が敷設され、都市部以上の情報インフラ構築が完了しており、ブロードバンドやIP電話、地上デジタル放送の利用も可能となった。しかし、その恩恵を受けられる多くの人が高齢者であるため、利用するためのモノがそろっていてもそれをうまく使用できない人が多く存在する。そこで、行政側が住民に親しみやすいコンテンツを作成 サービス加入者宅を訪問し利用方法を指導 住民の情報リテラシーの向上へとつなげ、来るべきICT社会にも対応できるようにする。 (具体的な成果目標) コンテンツ(番組)を年間10本程度作成し、アップロードする。 サービス加入者宅訪問・・・636世帯	平成19年度	番組作成事業	行政が身近な話題を映像化し、住民が家庭のテレビで見えるようにする。 (番組) 行政情報・・・ゴミの出し方、地震や火事への備え等 イベント情報・・・国民文化祭、地域興し活動等 健康情報・・・知って得する健康情報、保健師からのお知らせ等	1,260	1,260	
			機器操作説明事業	サービス加入者宅を訪問し、地域情報化基盤整備事業時の貸与物品の利用方法を指導する。	2,079	2,079	
			計		3,339	3,339	
文化的景観「檜原の棚田」を守り、活かすプロジェクト	(目的、概要) 全国棚田100選に選ばれた「檜原の棚田」が重要文化的景観として選定されるべく調査しつつ保全・活用計画の策定を行う。併せて、本地区の景観計画を策定し、良好な棚田景観・里山景観を保全しながら地域の活性化を図る。 (具体的な成果目標) 平成20年度に文化庁の重要文化的景観の指定を受ける。	平成17年度 ～平成20年度	重要文化的景観保護推進事業	全国棚田100選に選ばれた「檜原の棚田」が重要文化的景観として選定されるべく調査しつつ保全・活用計画の策定を行う。併せて、本地区の景観計画を策定し、良好な棚田景観・里山景観を保全しながら地域の活性化を図る。	9,998	1,780	
			計		9,998	1,780	
魅力ある若者生活づくりプロジェクト	(目的、概要) 本町の活力を維持し、持続可能な地域、町づくりのため、人口減少、少子化対策として、未婚男女の結婚志向意識を醸成し交流の場等を設ける。 (具体的な成果目標) 平成22年度までに自主的な交流団体を1団体以上(18年度現在0)育成する。	平成18年度 ～平成22年度	魅力ある若者生活モデル事業	結婚志向意識の醸成 (講演会等の開催、視察研修等) 交流(地域内と地域外) (自主的交流団体の育成、出会いの場の機会づくり等)	4,776	1,102	
			計		4,776	1,102	

政策分野の分類 地域経営改革プロジェクト 地場産品発掘・ブランド化プロジェクト 少子化対策プロジェクト 企業立地促進プロジェクト 定住促進プロジェクト 観光振興・交流プロジェクト まちなか再生プロジェクト 若者自立支援プロジェクト 安心・安全なまちづくりプロジェクト 環境保全プロジェクト その他